

# 第1章 調査の概要

## 1. 調査目的

第3期守山市スポーツ推進計画（令和4年度から令和8年度）において、「成人各世代の週1回以上のスポーツや運動の実施率65%以上」を計画目標に掲げている。令和7年度に滋賀県下で開催された「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」により、市民にとってスポーツがより身近に感じられ、スポーツへの意識・実施率の高まりが期待できる中、現行計画の進捗状況把握のため、市民を対象としたスポーツに関する市民意識調査を実施した。また、その結果を活かし、本市スポーツ施策における各種事業の現状と課題について考察し、第4期計画（令和9年度から令和14年度）策定につなげていく。

## 2. 調査概要

調査は守山市在住の18歳以上90歳未満の市民2,000人を対象として、令和7年12月に実施した。調査の概要は、下表に示すとおり。

調査概要

項目	詳細
調査名称	守山市のスポーツに関する市民意識調査
調査対象	市内在住の18歳以上90歳未満の市民2,000人
サンプリング方法	住民基本台帳から無作為抽出
配布回収方法	郵送配布、回収は郵送回収またはWEB回収
調査期間	2025（令和7）年12月3日（水）～12月24日（水） ※ただし、12月24日消印有効分までは有効票
回収結果	有効回収数 789件（郵送回収534件、WEB回収255件）

## 3. 集計方法

調査結果について、単純集計やクロス集計などの統計的な処理を行い、主な結果を掲載している。（第3章、第4章）。

## 4. 本報告書の見方

- (1) 各グラフ、図に示してある「n」は回答者数を示している。
- (2) 複数回答の場合、回答が2つ以上あるため、合計比率は100%を超える場合がある。
- (3) 単純集計及びクロス集計において、回答比率は小数第2位を四捨五入している。このため合計比率は100%に満たない、あるいは上回る場合がある。
- (4) 複数項目を合計した数値についてはローデータの合計値を四捨五入しており、個別の数値の合計値とは一致しない場合がある。
- (5) 「n」が少ない場合（ $n \leq 30$ ）のデータは参考値である。

## 5. 回答者の属性

(1) 性別 (n=789)

表 1-1

男	女	回答しない
45.4%	52.9%	1.7%

(2) 年齢層 (n=789)

表 1-2

~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
6.7%	10.6%	12.4%	12.7%	18.0%	21.0%	18.6%

(3) 職業 (n=789)

表 1-3

職業	割合	職業	割合
自営業主	4.9%	家事専業	14.4%
勤め人 (専門職・技術職)	19.1%	学生	2.0%
勤め人 (事務職)	16.5%	無職	30.8%
勤め人 (販売・サービス・保安職・インストラクター等)	9.5%	回答しない	2.8%

(4) 世帯構成 (n=789、複数回答)

表 1-4

配偶者	子ども	祖父母	兄弟	孫・ひ孫	一人暮らし	回答しない
63.2%	35.6%	1.9%	3.9%	6.1%	19.4%	2.8%

(5) 居住学区 (n=789)

表 1-5

守山	吉身	小津	玉津	河西	速野	中洲	回答しない
39.7%	17.1%	8.7%	4.2%	16.0%	10.3%	3.2%	0.8%

(6) 健康状態 (n=789)

表 1-6

健康	どちらかといえば健康	どちらかといえば健康ではない	健康ではない	回答しない
27.6%	54.0%	11.5%	6.6%	0.3%

## 第2章 調査結果のまとめ

### 運動・スポーツや健康への意識 P2、P8、P13～P15

---

#### ○ 運動・スポーツの感じ方

単純集計では「やや好き」(40.3%)、「好き」(32.6%)となった。また、週1回以上の運動習慣がある人は、「好き」(47.0%)、「やや好き」(41.3%)となった。

#### ○ 運動・スポーツや健康への意識

単純集計では「健康」(27.6%)、「どちらかといえば健康」(54.0%)となった。また、週1回以上の運動習慣がある人は、「健康」(35.9%)、「どちらかといえば健康」(52.4%)となった。

#### ○ 運動・スポーツが好きな者と好きでない者の特徴

「好き(やや好き含む)」は「男性」(78.8%)の割合が「女性」(73.1%)、「回答しない」(69.2%)に比べて高い割合となった。年代別では、「40歳代」(79.6%)が一番高い。

### 「する」スポーツ P5～P8、P17

---

#### ○ 過去1年間のスポーツ実施率

「年に1～3日程度」以上の実施率合計から過去1年間の市民のスポーツ実施率は69.7%となった。

#### ○ 「週に1回以上」のスポーツ実施率

「週に1～2日程度」(24.1%)、「週に3日以上」(20.4%)から44.5%の割合となった。

#### ○ 過去1年間に行った運動・スポーツ(上位3つ)

単純集計では、1位ウォーキング(44.4%)、2位トレーニング(10.9%)、3位ランニング(5.6%)という結果となった。また、スポーツが「好き(やや好きを含む)」な人の実施上位は、単純集計同様1位ウォーキング(41.7%)、2位トレーニング(13.6%)、3位ランニング(4.5%)となり、スポーツが「嫌い(やや嫌いを含む)」な人の実施上位は、1位ウォーキング(47.9%)、2位行っていない(26.6%)、3位トレーニング(6.3%)という結果となった。

### 「みる」スポーツ P10、P11、P18

---

#### ○ 過去1年間で取られたスポーツ観戦方法

「テレビ放送」(72.2%)が一番高く、競技会場(現地観戦)(22.8%)、動画配信サービス(16.5%)の割合となった。

#### ○ 過去1年間のスポーツ観戦率

「観戦あり」は「男性」(79.1%)の割合が「女性」(70.7%)および「回答しない」(53.8%)に比べて高い。年齢別では、「50歳代」(84.0%)が最も高く、「80歳代」(64.6%)が最も低くなった。

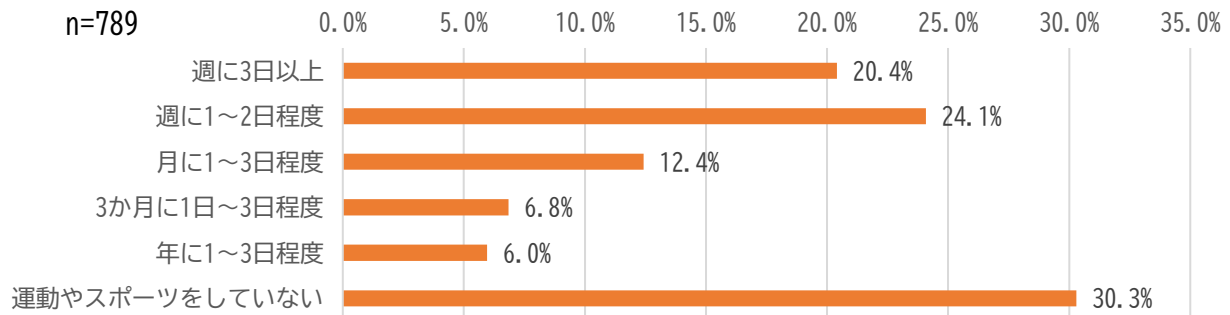
○ 過去1年間に行ったスポーツボランティア活動への参加率

「スポーツクラブ・団体の運営や補助」(7.1%)、「自身やお子様が所属するスポーツ団体やクラブでの補助的な活動」(5.0%)、「大会・イベントの運営や補助」(4.7%)など合わせて19.8%となった。

### 第3章 調査結果（単純集計）

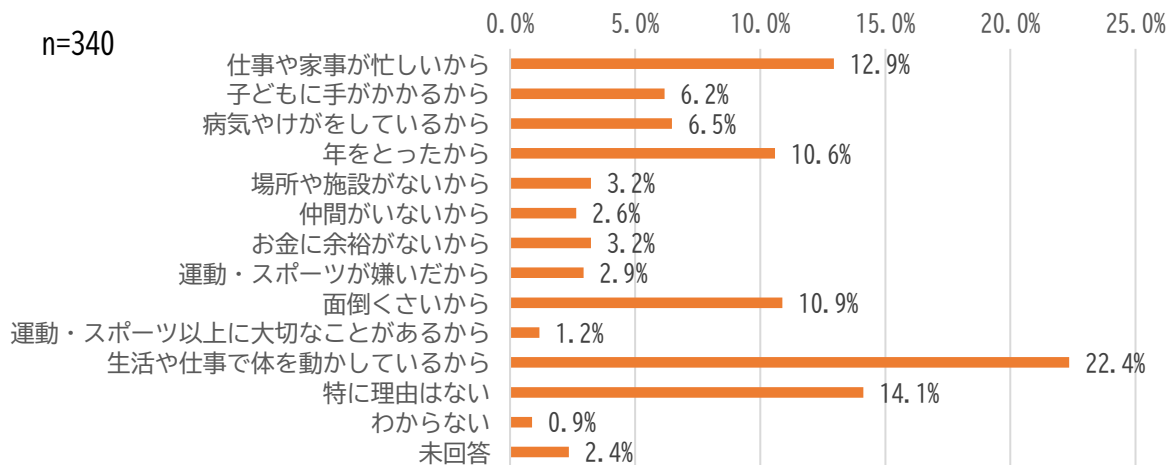
#### (1) 過去1年間で運動やスポーツをどの程度実施されましたか。(No. 7)

週1回以上運動（44.5%）である一方、運動やスポーツをしていない（30.3%）と多い。



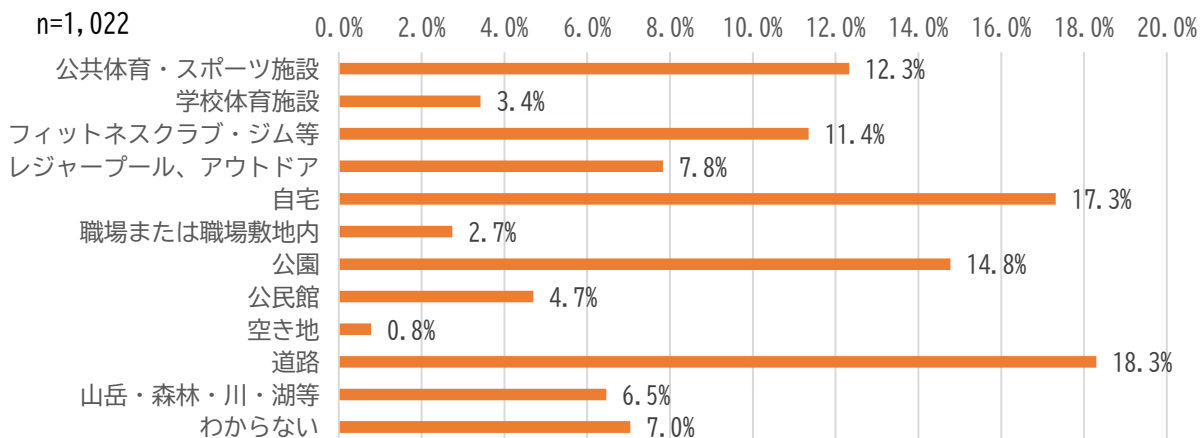
#### (2) 運動やスポーツをあまり行っていない最も大きな理由は何ですか。(No. 7-1)

生活や仕事で体を動かしている（21.8%）が最も高い。



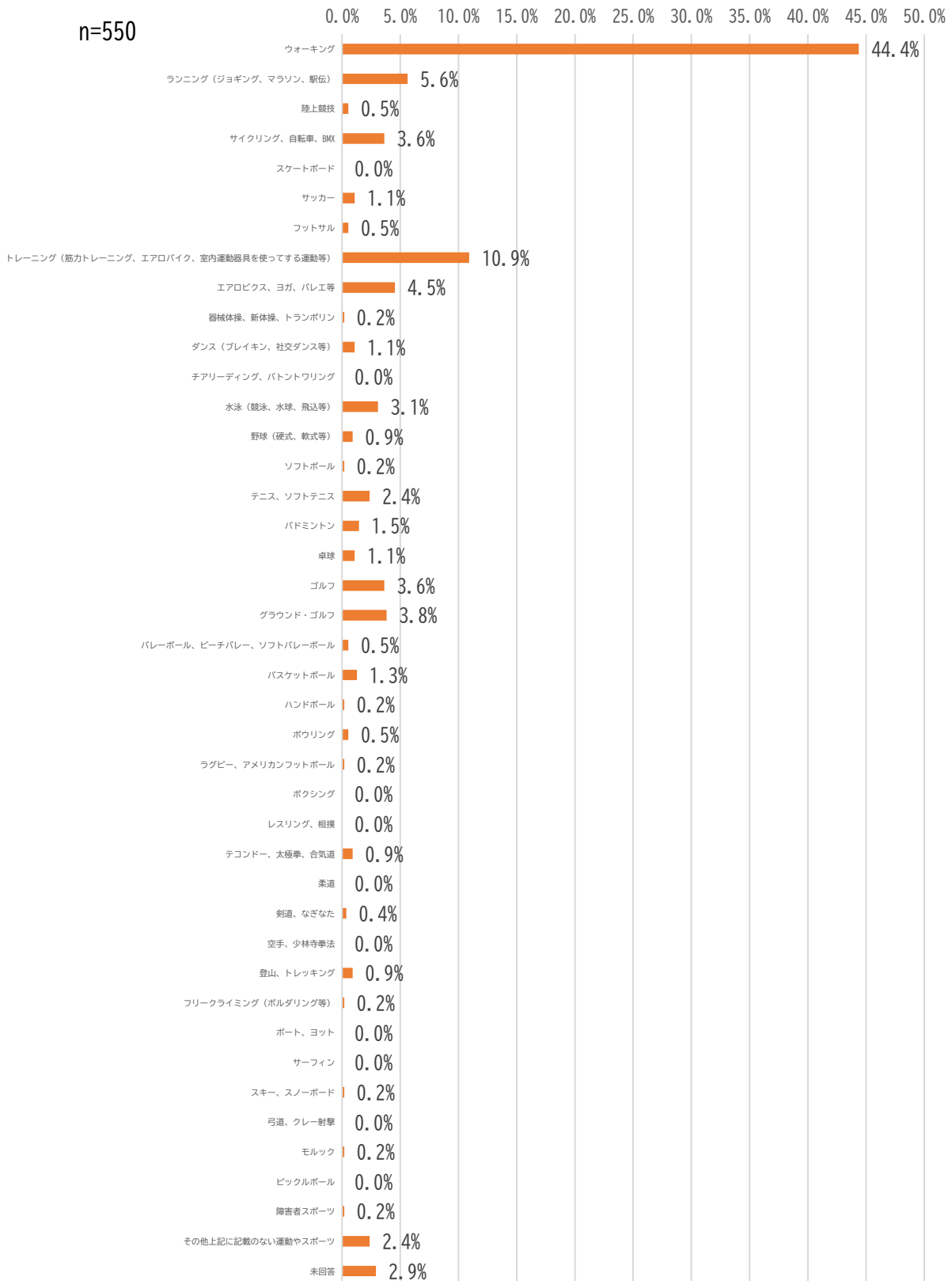
#### (3) この1年間、運動やスポーツをどこで実施しましたか（複数回答可）(No. 8)

道路（18.3%）、自宅（17.3%）、公園（14.8%）が多くなっており、屋外や自宅での手軽な運動が中心となっている。フィットネスクラブ・ジム（11.4%）の割合も高い。



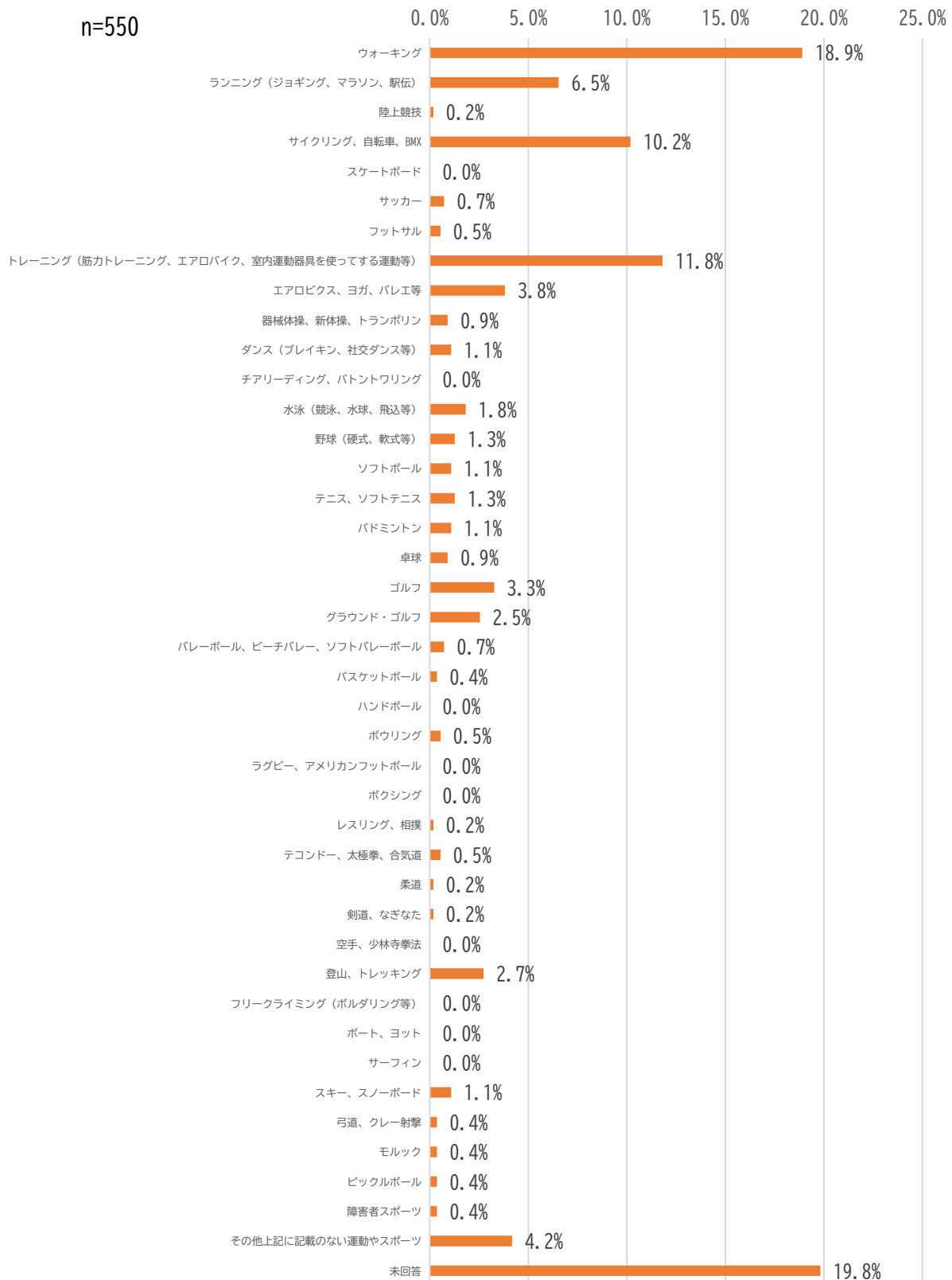
(4) この1年間に行った運動やスポーツの中で、特に多く実施した運動やスポーツの番号を順に3つ下記の欄に記述してください(1番目)(No.9)

ウォーキング(44.4%)が一番高く、次にトレーニング(10.9%)、ランニング(5.6%)という割合になっている。



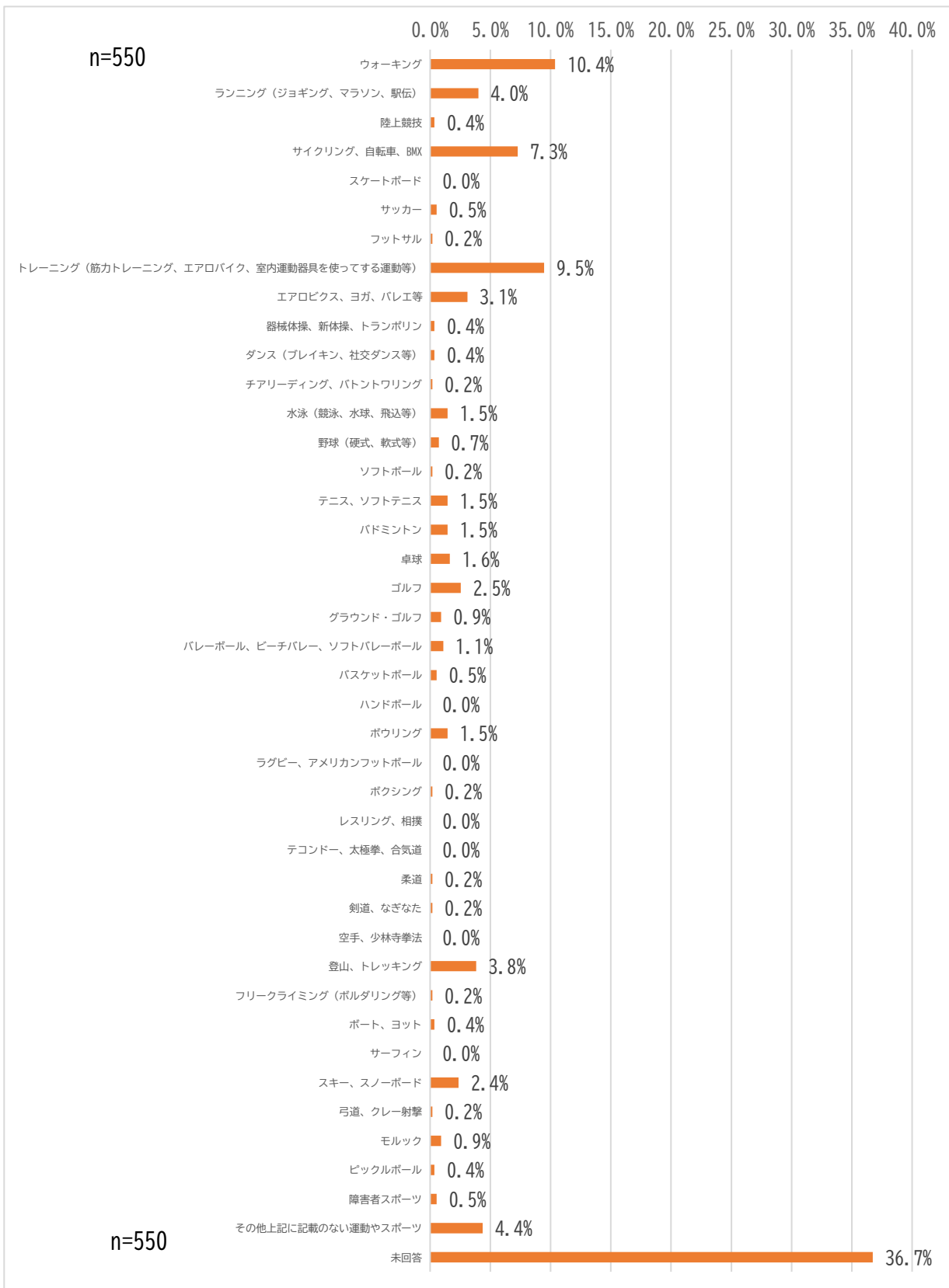
(4) この1年間に行った運動やスポーツの中で、特に多く実施した運動やスポーツの番号を順に3つ下記の欄に記述してください(2番目)(No.9)

ここでもウォーキング(18.9%)が高く、トレーニング(11.8%)が続ぎ、サイクリング、自転車、BMX(10.2%)という割合となっている。



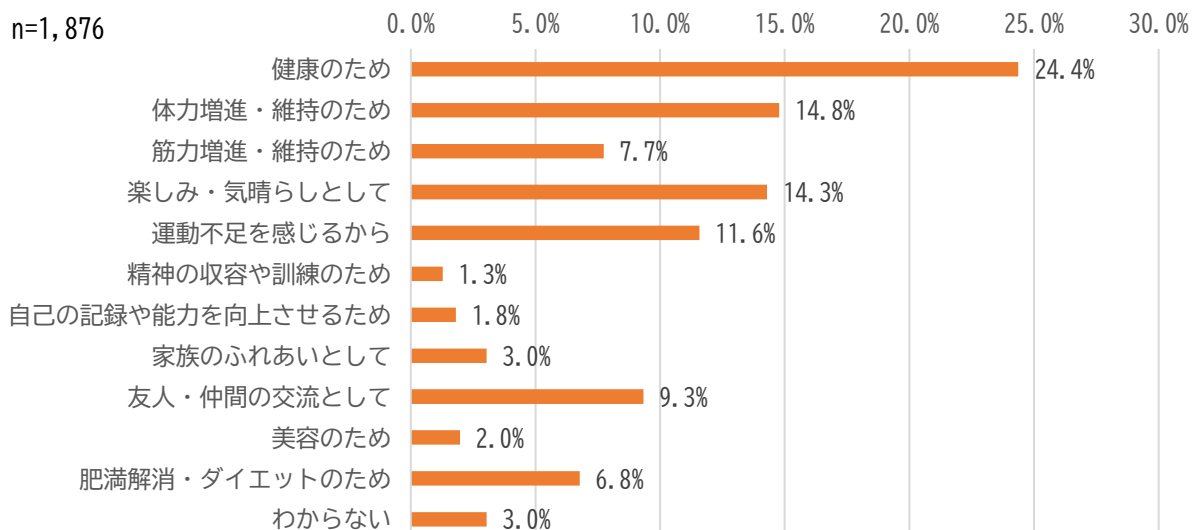
(4) この1年間に行った運動やスポーツの中で、特に多く実施した運動やスポーツの番号を順に3つ下記の欄に記述してください(3番目)(No.9)

2番目同様、ウォーキング(10.4%)が高く、トレーニング(9.5%)が続き、サイクリング、自転車、BMX(7.3%)という割合となっている。



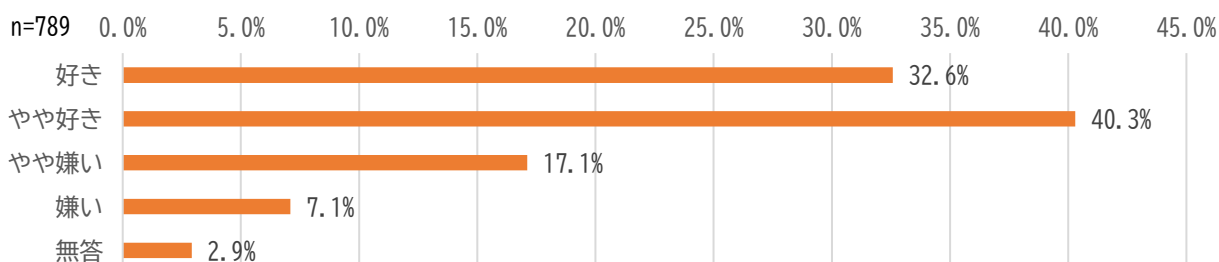
(5) あなたが運動・スポーツを実施した目的は何ですか。(複数回答可) (No. 10)

健康のため (24.4%)、体力増進・維持のため (14.8%)、楽しみ・気晴らしとして (14.3%)、運動不足を感じるから (11.6%)、友人・仲間の交流として (9.3%) や筋力増進・維持のため (7.7%) という結果となった。



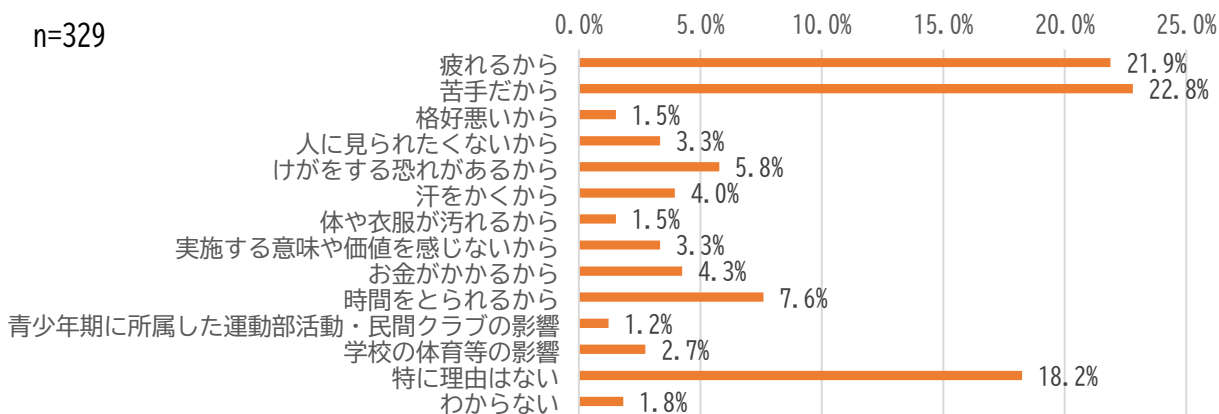
(6) あなたは運動・スポーツを実施することが好きですか。(No. 11)

「好き」 (32.6%)、「やや好き」 (40.3%) という割合になっている。



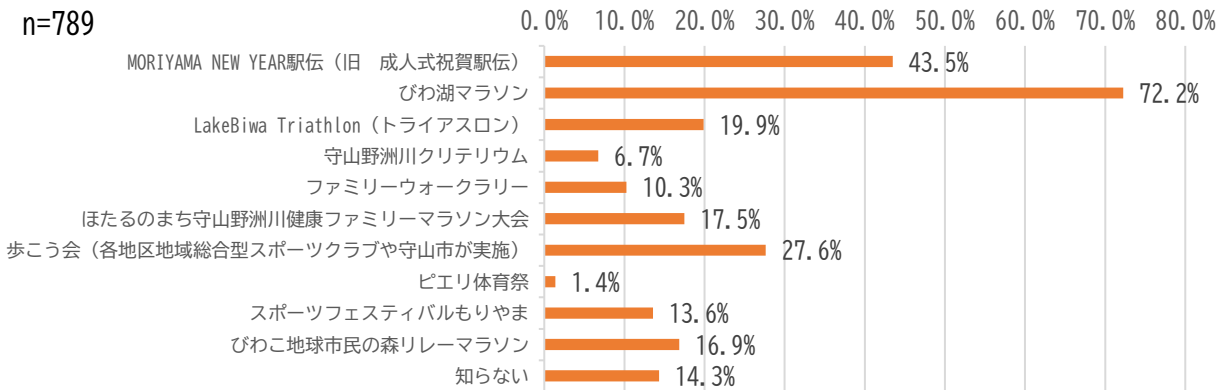
(7) 【No11の「やや嫌い」の該当者】あなたが運動やスポーツを嫌いな理由は何ですか。(No. 11-1)

「苦手だから」 (22.8%)、「疲れるから」 (21.9%)、特に理由はない (18.2%) が上位の理由となった。



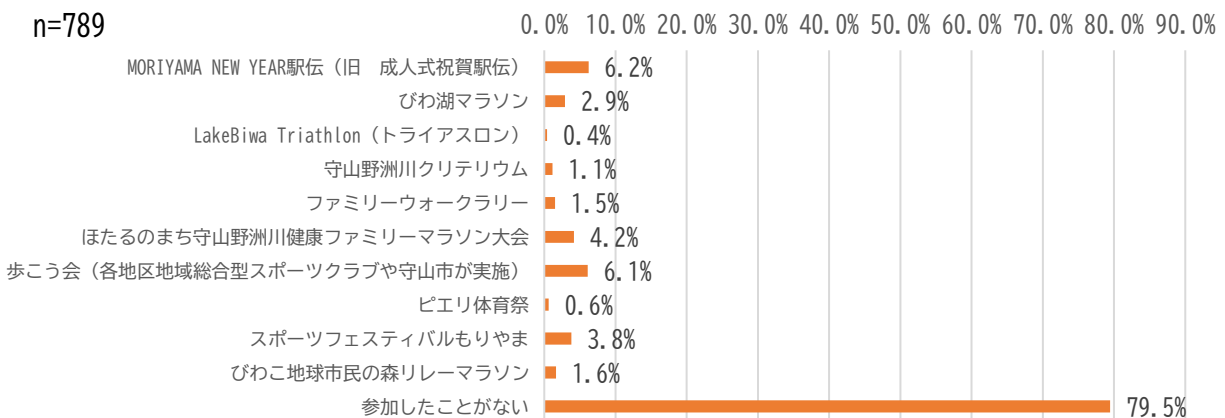
(8) あなたは守山市で開催される以下のスポーツイベントを知っていますか。(複数回答可) (No. 12)

びわこマラソン (72.2%) は圧倒的に認知度が高い。MORIYAMA NEW YEAR 駅伝 (43.5%) は56年続いている伝統の影響が大きい。歩こう会 (27.6%) は、学区単位で行われるなど身近でなじみ深い。

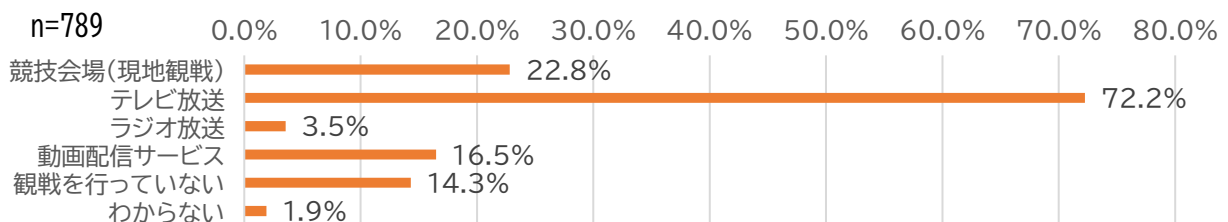


(9) あなたは守山市で開催される以下のスポーツイベントに参加したことがありますか。(複数回答可) (No. 13)

参加したことがない (79.5%) 層が突出している。参加したイベントとしては、MORIYAMA NEW YEAR 駅伝 (6.2%) や歩こう会 (6.1%)、ほたるのまち守山野洲川健康ファミリーマラソン大会 (4.2%) が高い数値となっている。

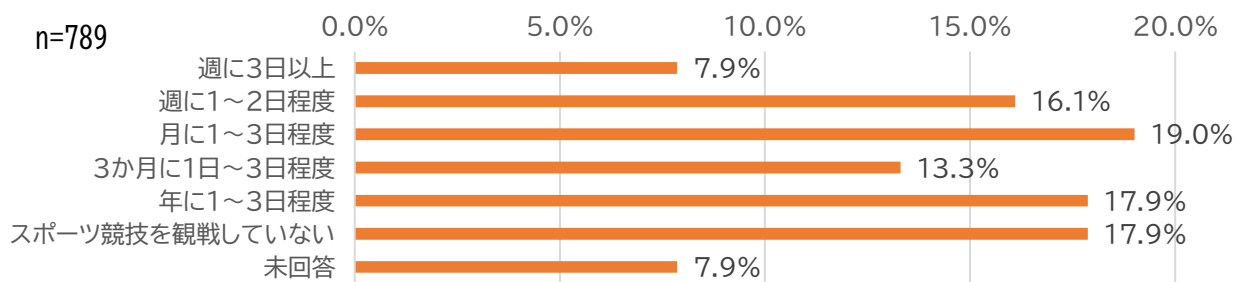


(10) この1年間にスポーツ競技を観戦したことがあればどのような方法でしたか。(複数回答可) (No. 14)



テレビ放送 (72.2%) が一番高く、競技会場 (現地観戦) (22.8%)、動画配信サービス (16.5%) と続く。「

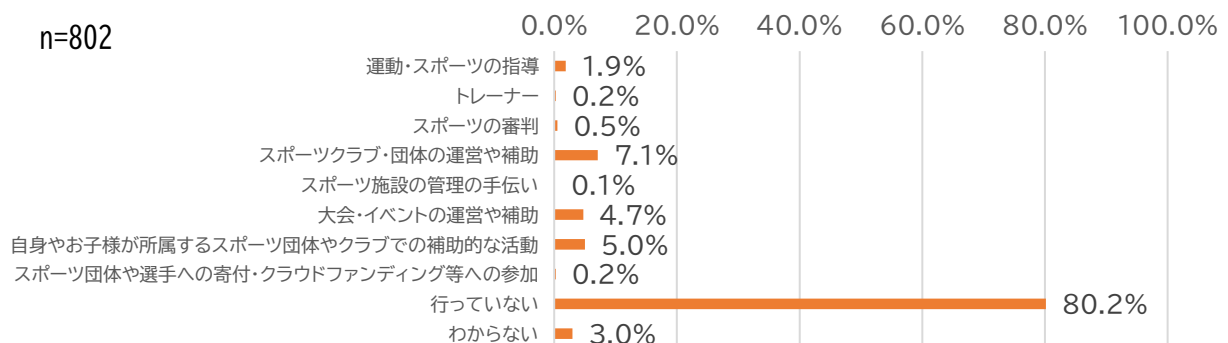
(11) この1年間にスポーツ競技を観戦したことがあれば、どの程度実施されましたか。(複数回答可) (No. 15)



月に1~3日程度 (19.0%) が一番高く、次に年に1~3日程度 (17.9%)、スポーツ競技を観戦していない (17.9%) の割合となっている。

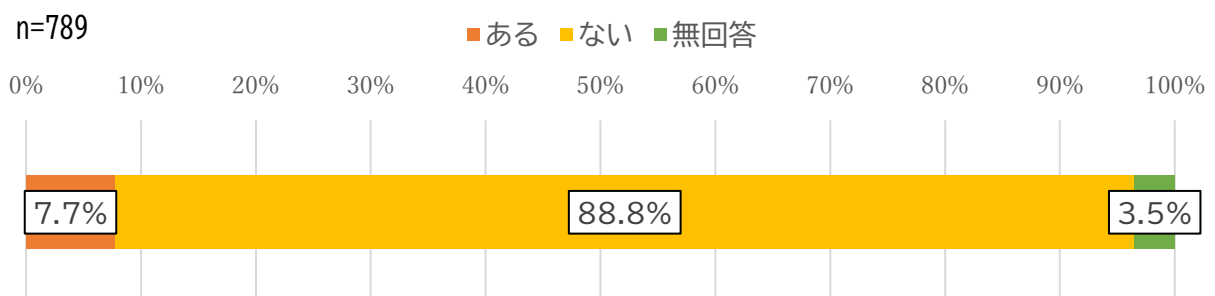
(12) この1年間に「運動やスポーツを支える活動」を行いましたか。(複数回答可) (No. 16)

行っていない (80.2%) が一番高く、スポットクラブ・団体の運営や補助 (7.1%)、自身やお子様が所属するスポーツ団体やクラブでの補助的な活動 (5.0%) という割合となっている。



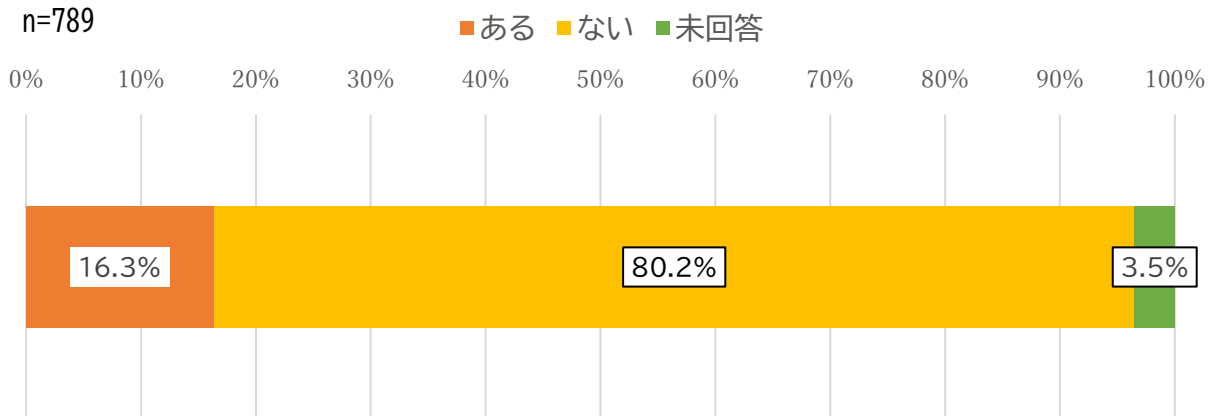
(13) 障害のある人とない人がともに行っている運動・スポーツに参加したことがありますか。(No. 17)

ない (88.8%) が圧倒的に高い。



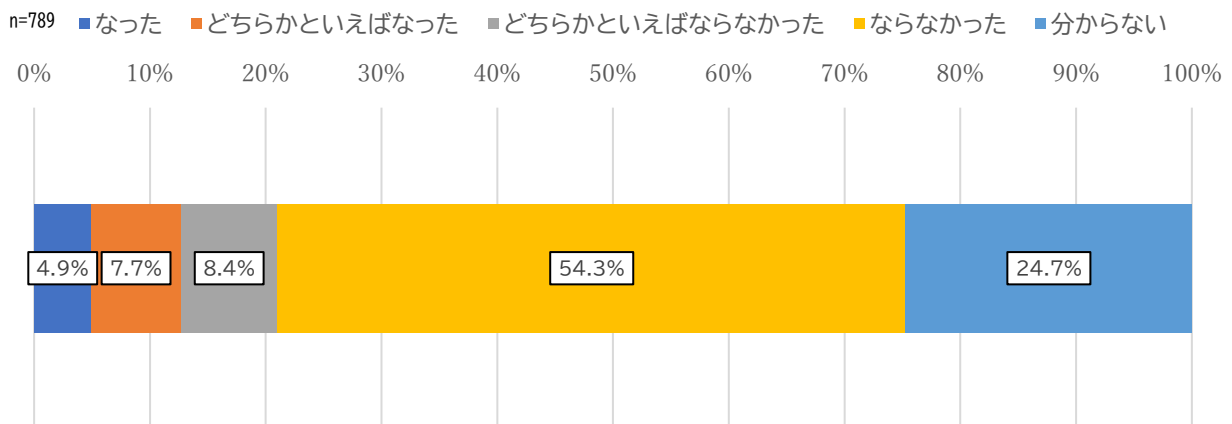
(14) これまで過去一度でもゴールボールやボッチャ等の障害者スポーツ・パラスポーツを体験したことがありますか。(No. 18)

ない (80.2%) が圧倒的に高い。



(15) 滋賀県で開催された国スポ・障スポは、あなたの運動するきっかけになりましたか。(No. 19)

ならなかった (54.3%) が一番高く、続いてわからない (24.7%)、どちらかといえばならなかった (8.4%)、どちらかといえばなった (7.7%)、なった (4.9%) という割合となっている。



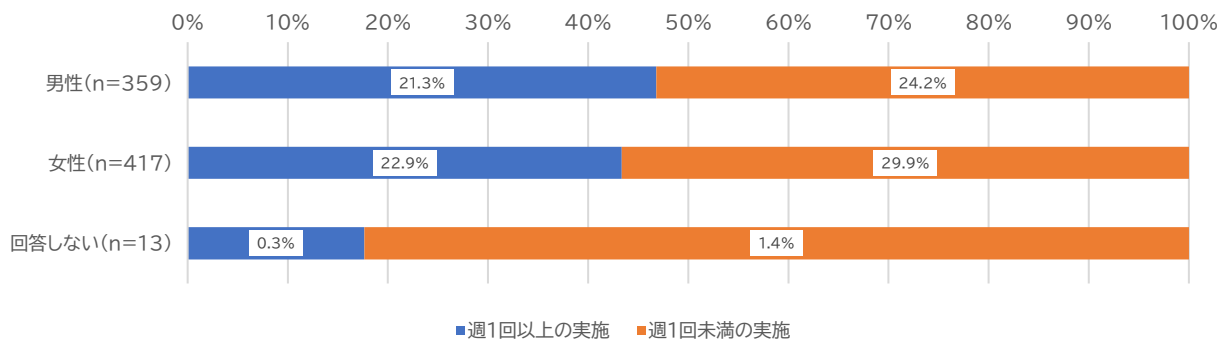
## 第4章 調査結果（クロス集計）

### 4-1 運動・スポーツの実施頻度別の比較

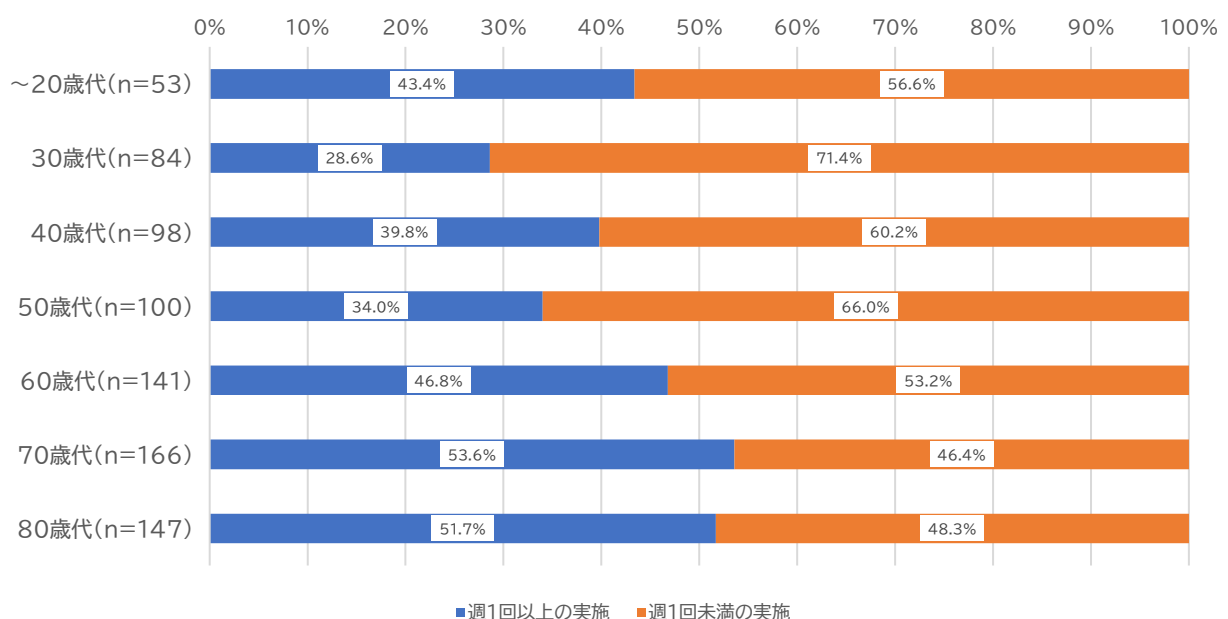
#### （1）性別・年代別

性別では、「週1回未満の実施」において女性の割合がやや高くなっている。年代別では、30歳代から50歳代で「週1回未満」の割合が高くなっている。

区分		週1回以上の実施	週1回未満の実施
性別	男性 (n=359)	21.3%	24.2%
	女性(n=417)	22.9%	29.9%
	回答しない(n=13)	0.3%	1.4%

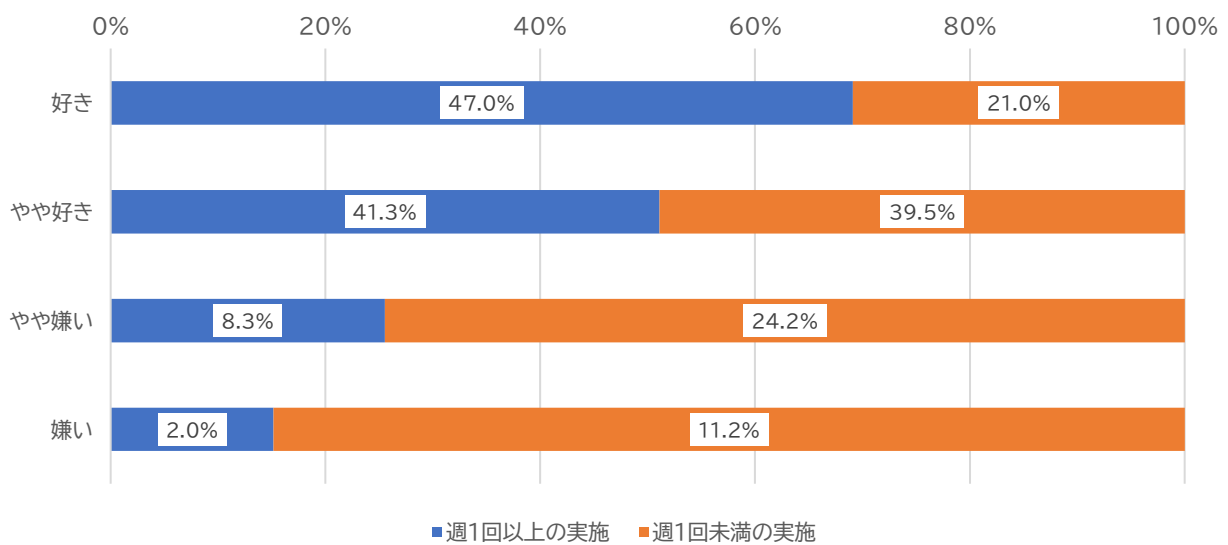
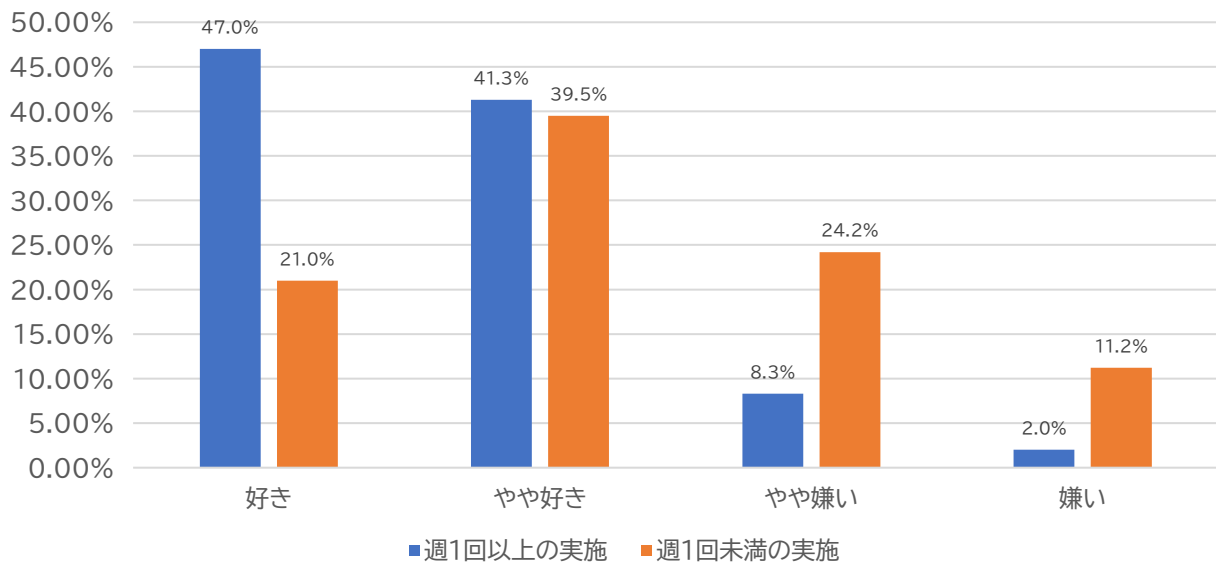


区分		週1回以上の実施	週1回未満の実施
年代	～20歳代 (n=53)	43.4%	56.6%
	30歳代 (n=84)	28.6%	71.4%
	40歳代 (n=98)	39.8%	60.2%
	50歳代 (n=100)	34.0%	66.0%
	60歳代 (n=141)	46.8%	53.2%
	70歳代 (n=166)	53.6%	46.4%
	80歳代 (n=147)	51.7%	48.3%



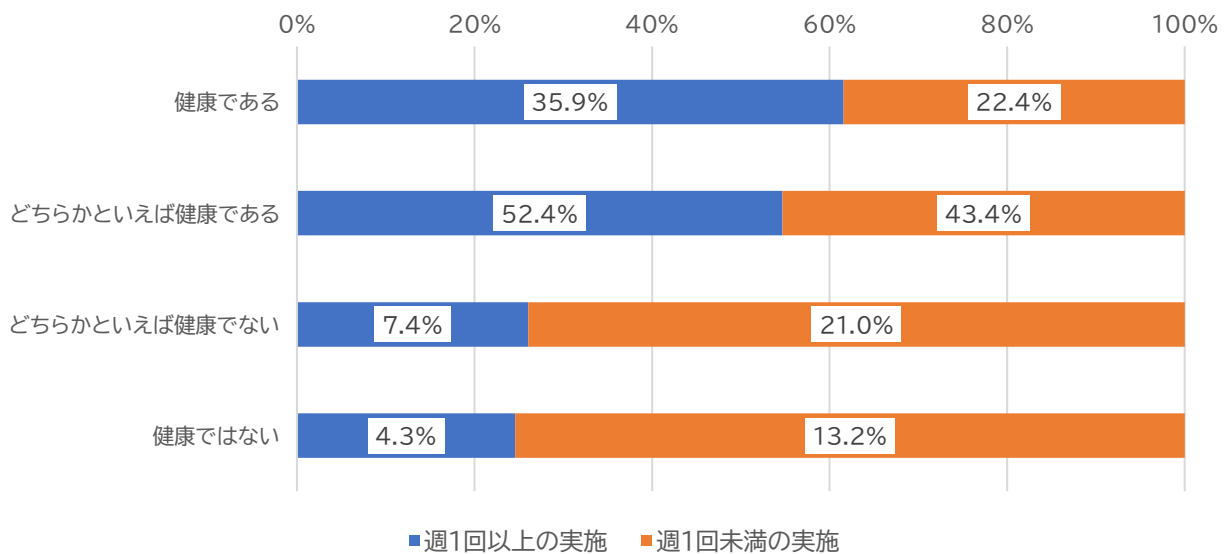
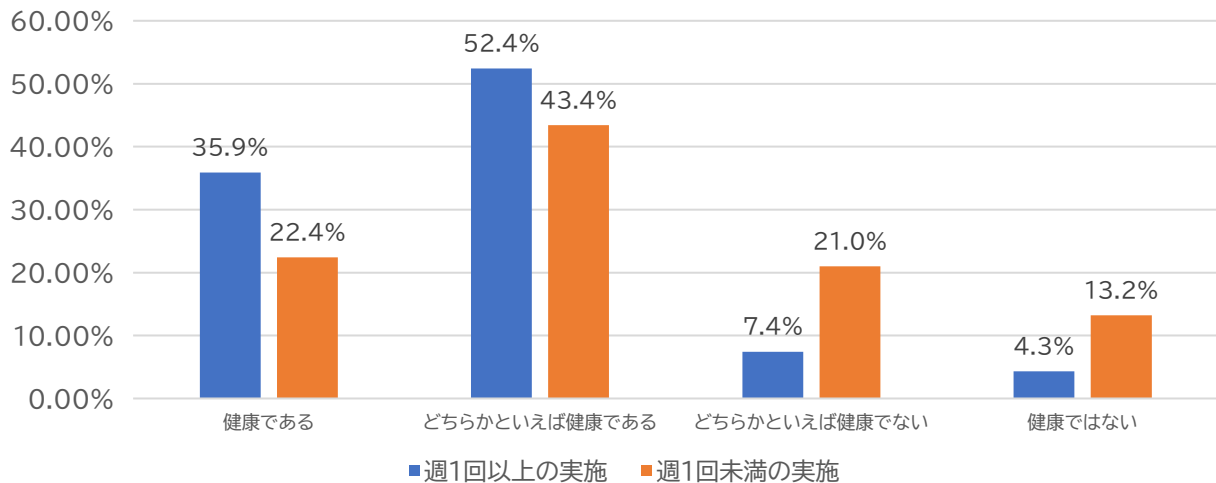
## (2) 運動・スポーツの感じ方

運動習慣がある人（運動・スポーツの実施頻度が多い人）は、運動・スポーツが好きの割合が高い傾向にある。



### (3) 現在の健康状態

運動習慣がある人ほど、健康である割合（「健康である」と「どちらかといえば健康である」を合わせた割合）が高くなっている。運動・スポーツを週1回以上実施している人では8割以上の人々が健康と感じている一方、「週に1回未満の人」は6割半ばであり、健康ではないと感じている割合（「どちらかといえば健康ではない」と「健康ではない」）も運動をしていない人は3割程度と多い。

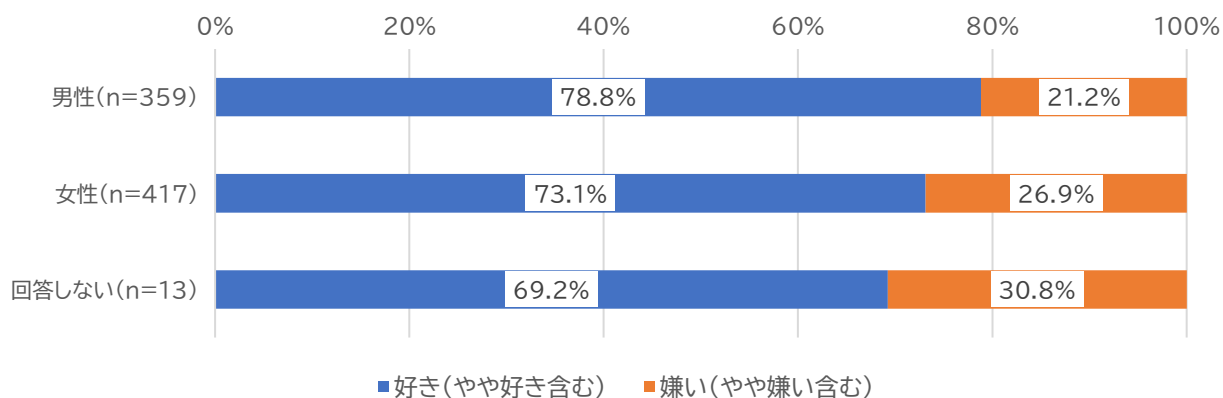


## 4-2 運動・スポーツが好きな者と好きではない者との比較

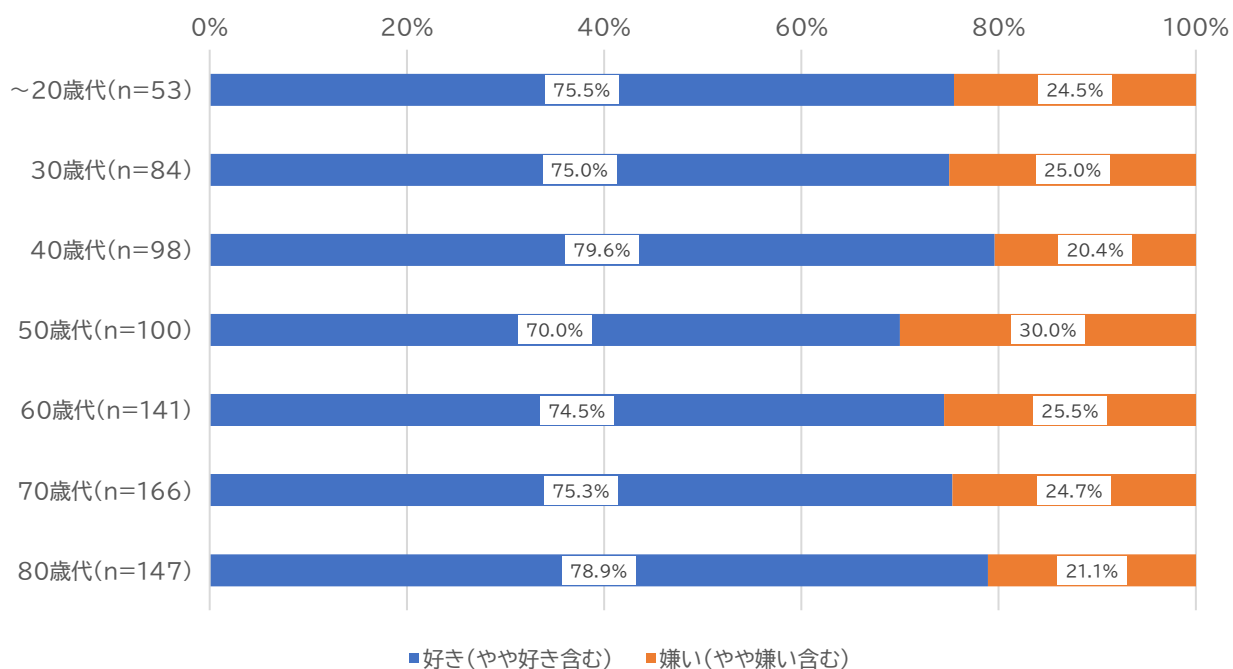
### (1) 性別・年代

性別では、どの区分においても「好き」の割合が7割近くと高い数値となっている。年代別においても、全世代で7割を超える高い数値となっている。

区分		好き（やや好き含む）	嫌い（やや嫌い含む）
性別	男性（n=359）	78.8%	21.2%
	女性（n=417）	73.1%	26.9%
	回答しない（n=13）	69.2%	30.8%

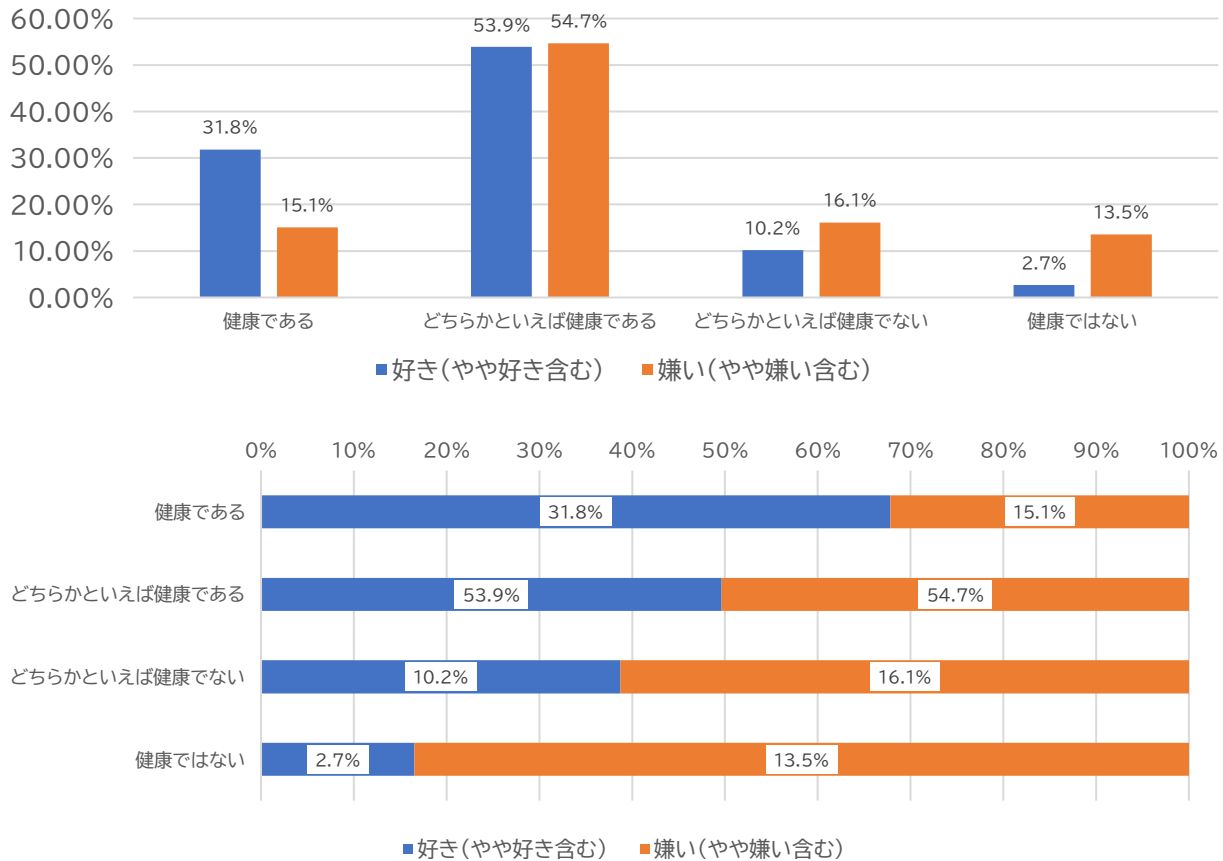


区分		好き（やや好き含む）	嫌い（やや嫌い含む）
年代	～20歳代（n=53）	75.5%	24.5%
	30歳代（n=84）	75.0%	25.0%
	40歳代（n=98）	79.6%	20.4%
	50歳代（n=100）	70.0%	30.0%
	60歳代（n=141）	74.5%	25.5%
	70歳代（n=166）	75.3%	24.7%
	80歳代（n=147）	78.9%	21.1%



## (2) 現在の健康状態

現在の健康状態について、健康である割合（「健康である」と「どちらかといえば健康である」）を合わせた割合は、「好き」では85.75%、「嫌い」では69.78%となっている。



## (3) 過去1年間の運動・スポーツの実施内容（上位3位抜粋）

過去1年間の運動・スポーツの実施内容について、「好き」「嫌い」に関わらず、「ウォーキング」、「トレーニング」が上位にあがっている。一方、「嫌い」では、「行っていない」が3割近くとなっている。

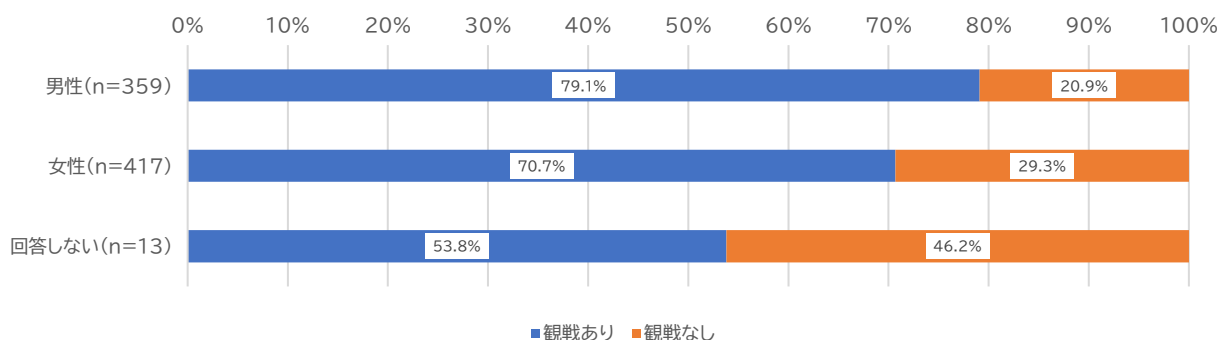
順位	第1位	第2位	第3位
好き（やや好き含む） (n=597)	ウォーキング 41.7%	トレーニング 13.6%	ランニング 4.5%
嫌い（やや嫌い含む） (n=192)	ウォーキング 47.9%	行っていない 26.6%	トレーニング 6.3%

### 4-3 「みる」スポーツの特徴

#### (1) 性別・年代別

どの性別区分においても観戦割合の方が高く、年代においては50歳代が84.0%と一番高くなっている。

区分		観戦あり	観戦なし
性別	男性 (n=359)	79.1%	20.9%
	女性(n=417)	70.7%	29.3%
	回答しない(n=13)	53.8%	46.2%



区分		観戦あり	観戦なし
年代	～20歳代 (n=53)	73.6%	26.4%
	30歳代 (n=84)	69.0%	31.0%
	40歳代 (n=98)	76.5%	23.5%
	50歳代 (n=100)	84.0%	16.0%
	60歳代 (n=141)	75.9%	24.1%
	70歳代 (n=166)	77.1%	22.9%
	80歳代 (n=147)	64.6%	35.4%

